



**EVOLVE** Art & Design

## 第 2 回 ECA 展

Evolve Conceptual Art Exhibition



EVOLVE Art & Design

## Open call for Artists: ECA 展

EVOLVE ART&DESIGN JAPAN は、ひとつの概念や過去の常識に縛られることなく、新しい価値を創造していく表現の場として、現代アートの普遍的な要素でもあるコンセプチュアルにフォーカスした、展示会を開催します。

コンセプチュアルアートは、1960年代に芸術運動として出現し、1960年代半ばから1970年代半ばに作られた芸術に関連付けられ、現代においても多くのアーティストがコンセプチュアルアートを作り続けています。

現代アートの消費活動が行われる中、一方で地球規模の危機や環境問題、不安定な経済等が混沌とし、今までの常識は変わろうとしています。本展は、このような時代だからこそ、スタイルや形式に捉われないコンセプチュアルアートにフォーカスし、アーティストの新しい創出の機会ではないかと考えます。

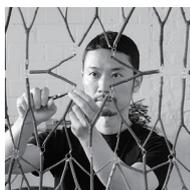
この芸術の呼びかけには、唯一の条件コンセプチュアルアートであれば、特定のテーマはありません。

### 1. 開催概要

- 展示会名：** 第2回 ECA 展 (Evolve Conceptual Art Exhibition Vol.2)  
**会期：** 2024年5月12日ー5月18日 (7日間 最終日13時閉会)  
通常開催時間 9:30ー17:30 最終日入場 12:30 まで  
**会場：** 東京都美術館 ギャラリー A (B3 階)  
**主催：** 一般社団法人イヴォルブアート&デザインジャパン  
**入場料：** 一般 500 円 (高校生以下・障害者手帳をお持ちの方と付添 (2 名) 無料)

### 2. 審査員

国内外で活動するキュレーター・アーティストが同時代・同世代のアーティストと鑑賞者を繋ぎます。(50音順)



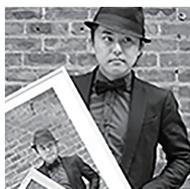
上野友幸 (アーティスト、ベルリン在住)

東京芸術大学大学院先端芸術表現修了、DAAD(ドイツ学術交流会) 奨学生、ポーラ芸術振興財団在外研修生としてベルリン芸術大学アートアンドメディアのマイスター課程を修了。その後もベルリンを拠点に活動しながら、クンストラーハウス・ベタニエンや秋吉台国際芸術村でのレジデンスプログラムへの参加、第16回モスクワビエンナーレ・フォー・ヤング・アートへの出品、2022年にはベルリンの Galerie Martin Mertens での個展を開催している。



庄司みゆ希 (アートディレクター、一般社団法人 Evolve Art & Design Japan 代表理事、日本在住)

武蔵野美術大学 芸術文化学科卒、学芸員取得。震災を契機にアートプロジェクトを立ち上げ、渋谷、NY、バルセロナ、ベルリン、パリで10年活動を続けている。2017年、クリエイターやアーティスト集団 Evolve Art & Design Japan を設立、代表理事を務める。



藤井孝行 (インディペンデントキュレーター、フランス在住)

慶應義塾大学文学部哲学科美術学美術史学専攻卒。アートフェア東京やギャラリーでの展示会に関わった後、渡米。ニューヨークの Pratt Institute Arts & Cultural Management で修士号を取得。世界各地のアートフェア、展示会および出版事業を通じて、美術館、財団、および個人コレクションの作品収蔵に従事している。



EVOLVE Art & Design

### 3. 募集要項

#### 募集作品

未発表の4㎡（絵画：幅2m高さ2m以内 / 立体作品：4㎡高さ2m以内）の空間に展示可能なコンセプチュアルアート作品

※「作品や展示に関する注意事項」をよくお読みください。

※立体作品の高さに台座の高さは含みません。

※搬入・搬出の際、搬入口のエレベーターに乗せることができ、かつ作品を会場まで移動できるようにお願いいたします。

※東京都美術館宛に、直接作品を送ることはできません。配送業者を使用する場合は、直接、搬入口で本人が受け取りができるように、ドライバーと交渉してください。

#### 応募資格：

個人またはグループ。1人（1グループ）あたり1作品。

※国内で会場から遠方に住んでいる場合、外国籍、海外在住の場合は、アーティスト自身もしくは業者へ依頼し、搬入・設営・搬出が可能なこと。

#### 応募方法：

コンセプトの提出は、最も重要となります。タイトル、コンセプト文、作品計画書をエントリーフォームより提出ください。（参考までに過去の作品の写を真添付のこと）

ファイナリストは、21名（1グループは、1名でカウント）

#### 審査料：

一般：5,000円 大学生以下：1,000円※在学証明書が必要です。

※合否に関わらず返金はありません。

#### 出展料：

一般：30,000円 大学生以下：20,000円

※作品の制作費、展示のための什器等の造作、運搬に関する費用はご負担ください。

#### 特典：

最優秀賞：賞金10万円

全員：プロのカメラマンによる撮影による図録制作とWebサイトへのアーカイブ

図録1冊進呈、招待状10枚、出展証明書発行

#### 著作権 / 使用权：

アーティストに帰属します。

ただし、展示作品の写真の使用について、この展覧会または将来の展覧会のマーケティングおよびプロモーション目的のみに使用されることに同意するものとします。

**搬入日：** 2024年5月11日 10時～14時（搬入口利用時間：10時～11時）

**搬出日：** 2024年5月18日 13時～16時



EVOLVE Art & Design

#### 作品や展示に関する注意事項：

- ※床に直接、作品展示は不可。台座を使用する場合は、東京都美術館付帯のものを使用するか各自準備ください。
- ※搬入・搬出、設営は、アーティスト自身もしくは業者へ依頼し行ってください。
- ※東京都美術館宛に、直接作品を送ることはできません。決められた搬入日・搬出日に直接会場へ搬入・搬出を行います。
- ※作品は完成されたものを搬入してください。館内での制作は認められません。
- ※立体、インスタレーションは、1000 kg/m<sup>3</sup>以内
- ※平面は、垂直方向に 30 kg以内
- ※白熱灯・火気・ガラス、薬品等の危険とみなされるものは不可。
- ※刃物等危険物を素材に使用し、人に危害を及ぼす恐れのある作品は不可。
- ※電気を使用するもののうち、感電防止等の安全対策がなされていないものは不可。
- ※作品が不安定で、転倒・転落の恐れのあるものは不可。
- ※不快音・騒音または大音響を発生する仕掛けのあるものは不可。
- ※天井から、直接吊下げる作品は不可。
- ※砂利・砂・土等を直接床面に置いたり、水、油または釘等で床面及び壁面を汚染・毀損するような素材を使用した作品は不可。
- ※動物（生命体含む）、植物（生花、コケなど）、土を使用したものは不可。
- ※悪臭を放つもの、衛生法規に触れる恐れのあるものは不可。
- ※食品・飲料の現物（包装してあるものも含む）、腐敗するものは不可。
- ※カビ発生の恐れがあるもの、すでにカビが発生しているものは不可。
- ※殺虫・殺カビ処置など十分な対策を行わない自然木は不可。
- ※公序良俗に反し、または施設等を損傷・滅失させる恐れがあると認められるときは不可。

#### 東京都美術館の貸出可能展示台（無料）

展示台をご希望の方は、当日、事務局で取りまとめて貸出を申請しますので、事前にご相談ください。

なお、展示台の予約はできませんので、希望のサイズの展示台を必ず確保することができないことを予めご了承ください。

平台 1800 × 900 mm 高さ 67 mm

(防火布等を敷いてください。)

展示台 (大) 正方形 / 740 ~ 590mm × 高さ 930 ~ 620 mm

展示台 (中) 正方形 / 440 ~ 380mm × 高さ 1140 ~ 930 mm

展示台 (小) 正方形 / 345 ~ 330mm × 高さ 1240 ~ 930 mm

(錆等が目立つため防火布等を使用可)

## 2. スケジュール

2022年10月下旬 公募開始

2024年2月12日 公募締切

2024年2月末 結果発表

ファイナリストは、展示方法について、事務局と相談しながら、  
展覧会を目指します。

2024年5月11日 搬入

2024年5月12-18日 会期

オンラインで審査会を開催、最優秀賞が決定します。

2024年5月18日 搬出



EVOLVE Art & Design

